

## 織物業

平成 28 年経済センサス - 活動調査（総務省・経済産業省）では、京都府内の「織物業」の事業所数は 1,997 事業所で全国第 1 位でした。（図 1）

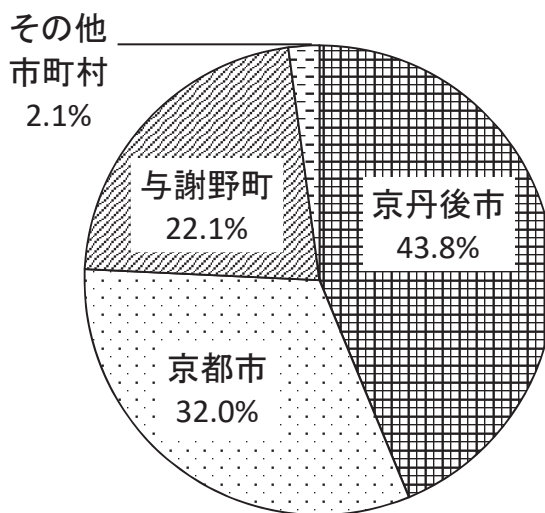
京都府内の織物業の歴史は古く、京都市では、平安京への遷都後、織物の工人たちは織部町といわれる町をかたちづくっていたといわれています。

また、丹後地域では、中世には「丹後精好」と呼ばれる絹織物が生産されていました。江戸時代に、京都西陣から持ち帰った技術をもとに、「ちりめん」の製織技術が普及され、「丹後ちりめん」が誕生しました。

今もなお、京都市では「西陣織」を、丹後地域では「丹後ちりめん」を主力とした織物業が盛んであり、府内の「織物業」事業所は、京丹後市、京都市、与謝野町の順に多く、3市町で全体の約 98% を占めています。（図 2）

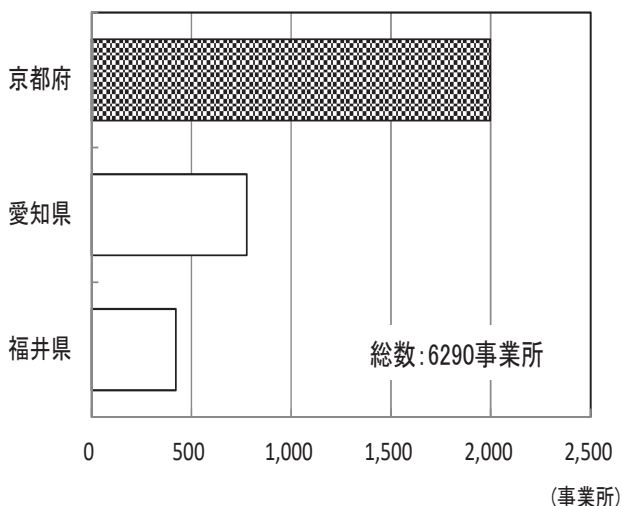
人口 1 千人当たりの織物業の事業所数をみると与謝野町は全国 1 位、京丹後市は全国 2 位であり、全国的にも丹後地域は織物業が主要な産業であるということが分かります。（図 3）

図 2 府内市町村別織物業事業所数割合



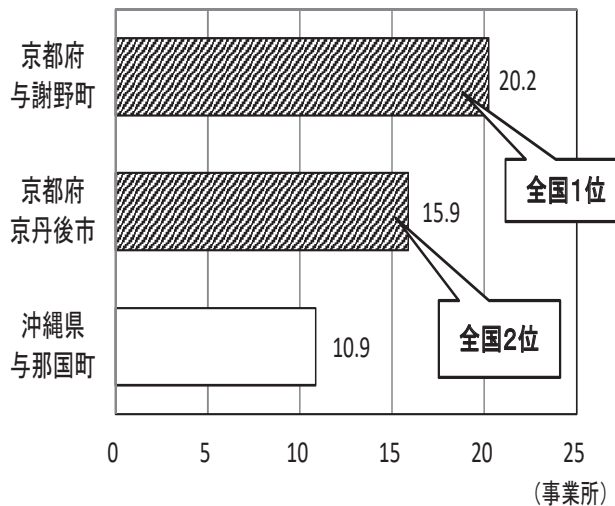
出典：総務省・経済産業省「平成 28 年経済センサス - 活動調査」

図 1 都道府県別織物業事業所数上位



出典：総務省・経済産業省「平成 28 年経済センサス - 活動調査」

図 3 人口 1 千人当たりの織物業事業所数 全国 TOP 3



出典：総務省・経済産業省「平成 28 年経済センサス - 活動調査」  
総務省「平成 27 年国勢調査」